

社会臨床ニュース

第45号

2002年12月20日

発行 日本社会臨床学会

〒310 茨城県水戸市文京2-1-1 茨城大学教育学部情報教育講座林研究室

E-Mail: shakai_rinsho@yahoo.co.jp 勳: 029-228-8314 : 090-3143-5988

郵便振替: 00170-9-707357 銀行: みずほ銀行東陽町支店(普通) 8013029

社会臨床学会第11回総会のお誘い

中島浩篤(社会臨床学会運営委員長)

第11回総会は2003年4月26日(土)27日(日)に、三重県名張市の皇學館大学で行います。近鉄大阪線の名張駅からバスで10分ほどの所に位置する社会福祉学部校舎が会場です。津市から特急で30分、大阪上本町駅から1時間、京都駅から1時間30分ほど、東京駅からは名古屋まで新幹線を利用して4時間ほどの距離にあります。三重の方は勿論、東京の方でも当日朝出発しても定期総会、あるいは午後からのシンポジウムに十分間に合います。総会は会員であるなしにかかわらずどなたでも参加できます。皆さん、どうぞお知り合いをお誘い合わせの上御参加ください。

第11回総会では2つのシンポジウムと小沢牧子さんの記念講演を用意しています。一日目は定期総会の後、「『支援』ばやり、これで大丈夫か」というシンポジウムをおいています。福祉や教育の領域では「支援」という言葉がさかんに使われるようになってきました。この言葉・施策は現場ではどう受け止められているのでしょうか、また、「支援」という理念そのものをどう考えていけばよいのでしょうか、こういったテーマについて議論するシンポジウムです。

二日目は臨床心理の問題を考えていきます。まず10時から本学会運営委員の小沢牧子さんが「『心の専門家』はいらない 社会臨床学会10年をふまえて」というテーマで、記念講演を行います。午後からは、そのお話を受け、主に教育現場を通して臨床心理的営為や心理主義化する教育について考えていくシンポジウム「臨床心理を問う 教育現場とその周辺から」を行います。

第11回総会は、実行委員長の大野光彦さん(皇學館大学)をはじめとする三重の実行委員の方々と運営委員との何回かの討論を経て企画されてきました。また、発題者の多くも三重県の方々となっています。それだけに、上記のテーマは三重県の現状とからんだ形で思考され、討論されていくことができるのではないかと考えています。

社会臨床学会は学会創立から10年が経ち、今年で11年目を迎えます。この10年の学会活動をふまえ新たな展開をしていくためにも、多くの方が総会に参加していただき、学会での議論に加わっていただくよう期待しております。

日本社会臨床学会第11回総会	シンポジウム・記念講演	のご案内
----------------	-------------	------

日本社会臨床学会第11回総会を三重県名張市の皇學館大学社会福祉学部で開きます。会員であるなしにかかわらず、どなたでも参加できます。多くの方々のご参加をお待ちしています。

日本社会臨床学会運営委員長 中島浩籌
第11回総会実行委員長 大野光彦

日 時:2003年4月26日(土)・27日(日)

場 所:皇學館大学社会福祉学部 (〒518-0498 三重県名張市春日丘7番町1)

交通案内:近鉄大阪線名張駅下車(駅前よりスクールバスで会場までご案内します。名張駅前に案内係が常駐しています。)

参加費:2000円

第1日目 4月26日(土)

11:00 受付開始

11:30~12:30 定期総会(第 期総括、2002年度会計報告、第 期運営委員選出、その他)

13:30~17:30 シンポジウム 「『支援』ばやり、これで大丈夫か」

教育・福祉領域では「子育て支援」「特別支援教育」「支援費制度」など「『支援』ばやり」になっている。「措置から契約へ」「自己決定・自己責任」などの理念や実践と絡んで、政策としての「支援」はどのように「実践の場」「生活の場」に届きつつあるのか。また、「支援する」「される」の関係が要請する資格・専門性に問題はないのか、などを話し合いたい。

発題者 柳 誠 四 郎(知的障害者更生施設 れんげの里)

河 瀬 光(三重県河芸町立朝陽中学校)

山 口 正 和(大阪府立箕面養護学校)

司会者 脇 田 愉 司(津市立三重短期大学)

篠 原 睦 治(和光大学)

18:00~20:00 交流会(学生会館)参加費は3000円

第2日目 4月27日(日)

9:30 開 場

10:00~11:30 記念講演

「『心の専門家』はいらない 社会臨床学会10年をふまえて」

小 沢 牧 子(社会臨床学会運営委員)

教育、福祉、医療を中心としながら、心の専門家が私たちの生活に浸透してくる現実のなかで、社会臨床学会の10年を振り返りつつ、心の専門性と日常の関係性を対比、交差させながら、生活、日常を問い返す。(著書「心の専門家」はいらない』洋泉社新書ほか)

13:00～16:00 シンポジウム

「臨床心理を問う 教育現場とその周辺から」

臨床心理学、あるいは臨床心理学的営為が教育現場およびその周辺でどのような問題として受け止められ、どのような問題を引き起こしているか。小沢さんの記念講演の提起を受けながら、学校現場での現実と課題、道徳教育の充実との関連性、親たちの意識と心理主義的傾向の影響などをテーマとして話し合いたい。

発題者 三輪寿二(茨城大学)
柴原洋一(三重県立伊勢実業高等学校)
森真一(皇學館大学)
司会者 荒川哲郎(三重大学)
中島浩篤(法政大学、河合塾COSMO)

*総会参加ご予定の方は、準備の都合上、下記のいずれかにご一報いただくと幸いです。その際、氏名、連絡先等をお知らせください。もちろん当日参加も歓迎します。

申込連絡先:学会事務局:〒310-8512 茨城県水戸市文京2-1-1
茨城大学教育学部情報教育講座 林延哉研究室気付
TEL:090-3143-5988 FAX:029-228-8314
E-mail:shakai_rinsho@yahoo.co.jp

実行委員会事務局:〒518-0496 三重県名張市春日丘7番町1
皇學館大学社会福祉学部 大野光彦研究室気付
TEL:0595-61-3351 FAX:0595-61-3350
E-mail:mitch@kogakkan-u.ac.jp

宿泊案内:会場の近くでは以下の2軒となります。連休期間中ですから早目の予約が必要です。なお、社会臨床学会参加者であることを申し添え、直接ホテルへ予約してください。

名張シティーホテル

名張市丸之内37-1 シングル¥6237(素泊まり税・サ込み)TEL:0595-64-3551

名張プラザホテル

名張市小波田1808-1 シングル¥6143(素泊まり税・サ込み)TEL:0595-65-0700

・・・・・・・・・・・・・・・・・・時・・刻・・表・・・・・・・・・・・・・・・・

近鉄時刻表(特急の時刻表です。特急券が必要です。)

名古屋発7:50	名張着9:25	大阪上本町発8:33	名張着9:25
名古屋発8:10	名張着9:44	大阪上本町発8:50	名張着9:40
名古屋発9:30	名張着10:53	大阪上本町発9:10	名張着10:01
名古屋発11:30	名張着12:54	大阪上本町発9:33	名張着10:23

スクールバス運行時間(駅より大学まで10分ほど)

9:35発 9:50発 10:10発 10:35発 11:05発 13:05発

日本社会臨床学会第 期運営委員立候補の呼びかけ

2003年4月26日(土)の第11回日本社会臨床学会定期総会において、日本社会臨床学会第 期運営委員の選出を行います。運営委員選出は立候補の後、定期総会で承認という形で行っていますが、立候補される時点で日本社会臨床学会学会員であることが必要です。

立候補される方は、2003年2月末日までに、氏名・(可能であれば)所属先・立候補声明(400字以内)を、学会事務局あてに文書又はメールで送ってください。

多くの方々が学会の運営に携わってくださるよう、奮って立候補をお待ちしています。

日本社会臨床学会第 期運営委員選挙管理委員会 武田秀夫、梶原公子